

クラス担任のための Career Guidance

「キャリアガイダンス 特別編集」



2013 >> VOL.16

いじめと無縁！

クラス風の風土づくりをスタート

新学年、新学期。新しいクラスをスタートさせるにあたり、いじめの兆候を見逃さず、生徒が安心して過ごすことができるクラスづくりを、ぜひ考えてみたいと思います。

いじめが発生しやすい クラス担任の傾向がある!?

新学年のスタート時期。まだ生徒たちの人間関係が固定化せず、お互いの様子を見合っているこの時期だからこそ、1年を通していじめのない、安心して過ごせるクラスづくりはできないものか。いじめ問題に詳しい全国Webカウンセリング協議会の安川雅史理事長に聞いた。

「怒鳴りつけられた生徒は、その場ではおとなしく振舞いますが、いじめが陰湿化する危険性が高いのです」

常に「見守る」 その姿勢が生徒を安心させる

では、どんな態度が、いじめを抑えることにつながるのだろうか。

「いじめがおきるクラスというのは担任教師に問題がある場合が多いのです」と、冒頭からシヨクシヨクなこと。しかも、楽しく仲の良いクラスづくりを意識して、生徒にあだ名をつけて呼ぶ先生もいると思うが、「特に、生徒をあだ名で呼ぶ先生は、危ない。友達感覚になつていて、生徒を守るべき教師としての役割が果たせないことが多いからです。場合によっては、生徒がそのあだ名を嫌がっていても気づかず、それがキッカケとなつていじめが始まる……ということもあるんです」

逆に威圧的な態度で頭ごなしに怒鳴りつける先生も、いじめを誘発する危険性が高いのだという。

「怒鳴りつけられた生徒は、その場ではおとなしく振舞いますが、いじめが陰湿化する危険性が高いのです」

「一人ですべて解決しようとせず、学年全体、学校全体で対処する」

また、LHRなどで、いじめなどに関するドキュメンタリーなどを見、クラス全体で話し合う機会を早い時期から定期的に設けると効果的だという。

「いじめは、被害者の気持ちや想像できずにエスカレートしていきます。だからこそ、どんな気持ちかをじっくり話し合わせてみるの、と思います」

「その場合も、教室で話をするのは避けてください。いつ誰が入ってくるかわからない教室では、特にいじめられていない生徒は不安で、絶対に本当の話をしませんが、必ず相談室など、安心して話せる場所で、先生は必ず守ってあげること、この話は決して他言しないという約束をして、最後まで受け止

また、トラブルが発生した場合は、クラス担任一人だけで解決しようとせず、学年全体、学校全体で対処する仕組みを作っておくことも必要だという。

「いじめているほうのグループの話を聞く場合、他の先生にも協力してもらい、全員と同時に、別々な場所で話を聞く。その情報の刷り合わせも大事になります。とにかく、いじめに対しては、決して見て見ぬふりをしない。隠蔽しない。悪いことは悪い、そういう毅然とした態度で学校全体で臨むことが重要です。それは、日頃の学校生活におけるルールを徹底させることにも通じます。そういうルールをきちんと守らせる態度や雰囲気も、いじめのないクラスづくりの土台になるでしょう」

全員と毎日、簡単なアンケートを通じて「ミニアンケート」をとっていました。最初は簡単な自己紹介的なものから始め、徐々にクラスのことや個人的な悩みを書ける内容で。人は自分のことを誰かに聞いてもらえるのが、実はうれしいんです。けつこちゃん生徒は書いてくれますよ。だから、ちよこした変化に気づいてあげられる。それがとても大事なことです」

一人で解決しようとせず、 学年全体、学校全体で対処する

また、トラブルが発生した場合は、クラス担任一人だけで解決しようとせず、学年全体、学校全体で対処する仕組みを作っておくことも必要だという。

「いじめているほうのグループの話を聞く場合、他の先生にも協力してもらい、全員と同時に、別々な場所で話を聞く。その情報の刷り合わせも大事になります。とにかく、いじめに対しては、決して見て見ぬふりをしない。隠蔽しない。悪いことは悪い、そういう毅然とした態度で学校全体で臨むことが重要です。それは、日頃の学校生活におけるルールを徹底させることにも通じます。そういうルールをきちんと守らせる態度や雰囲気も、いじめのないクラスづくりの土台になるでしょう」



「いじめ」と闘う

親と子を応援する本

安川雅史著 多胡輝監修 中経出版

親と教師、それぞれの立場から「いじめ」の兆候に気づき、どのように対処していったらいいかを説く。いじめをなくす予防策やいざというときの相談先なども詳しく掲載。

著者 ●安川雅史(やすかわ まさし) 全国webカウンセリング協議会理事長として、いじめ、ネットいじめ、少年犯罪、ひきこもり問題に取り組み、全国各地で講演や心理療法カウンセリング講座を実施。第一学院高等学校統括カウンセラー。
http://www.web-mind.jp/

生徒のSOSサイン

まずは、こんな兆候に気づいたら、
生徒と話をすることが大事。

- 1 隣の人と机をびったりくっつかない
- 2 いつもお昼休みに一人でご飯を食べている
- 3 お昼休みに廊下をうろうろ一人で歩いている
- 4 成績が急に下がる
- 5 用具・机・椅子などが散乱している
- 6 机の中にゴミが散乱している
- 7 一人だけ遅れて教室に入る
- 8 席を替えられる
- 9 保健室によく行くようになる
- 10 ひどいあだ名で呼ばれている
- 11 授業中、ふざけた質問をする(無理矢理させられている可能性がある)
- 12 授業中発表すると冷やかされる
- 13 グループ分けでは、いつも孤立する
- 14 物を隠されたり、教科書・ノート・机・持ち物にいたずら書きをされる(ノート提出時に、不自然にノートが破れている。筆圧が弱く、小さく弱々しい字が目立つなど)
- 15 作文などでいじめや死に関する内容が書かれている
- 16 いつもうつむきかげんで、泣いたような気配も感じられる
- 17 声小さく、目を合わせず、おどおどしている
- 18 物忘れが多くなる
- 19 制服が汚れていたり、髪が乱れていたりする
- 20 遅刻・早退・欠席が増える

生徒へのアンケートの文面例

ダウンロード可

安川氏が、毎日担任クラスの生徒たちにとってのアンケートの内容例。1回5分程度で書けるような内容で、身近な話題から徐々にクラス全体のこと、悩みなどにも触れられるような内容にしていくという。いくつかのパターンを用意して、同じ内容でも繰り返しとっていると、変化が見える。毎日とまではいかなくても、月1〜2回くらいはアンケートをとって、生徒の変化に気づけるとよい。

●生徒の名前は××××です。みんなの名前を載せてください。

●あなたは、北海道の旭川市というところはどっちも寒いところ生まれですか。みんなはどんなところで生まれたのかな。

●あなたは昭和時代、バスケやサッカーが好きですか。毎日家で観ていました。みんなは今は何が好きですか。

●先生は今、週刊に家族とドライブに行くのが楽しみですか。みんなの休みの楽しみは何ですか。

●みんなの携帯電話の番号と、メールアドレスを教えてください。

携帯電話番号: _____

メールアドレス: _____

※徐々に悩みにも触れていくアンケートの内容例もあわせてダウンロード可能にしています。参考にしてください。

ダウンロード可 ※ダウンロードサイト: キャリアガイダンス.net 発行メディアのご紹介 >> クラス担任のためのキャリアガイダンスvol.16

構成・文 / 清水由佳(ライター・キャリアカウンセラー)

未来へつながる、学びが見えてくる。

リクナビ進学

リクナビ進学は
高校生の学びと未来を
支援致します

世界は、どんどん変わっています。新しい仕事、新しい働き方、新しい生き方が、それに伴い生まれています。

世の中の変化を高校生たちが知れば、見える未来もどんどん広がっていくでしょう。今はまだ知らない学びや仕事、数年後の彼らをワクワクさせているかも知れません。

そんな未来に向かう道を歩く高校生たちを、はじめの一步からずっと応援し続ける存在に、私たちはなりたいと思っています。

仕事や働き方、学びについての最新情報。学んだことを活かして、社会で活躍する大人たちの姿。夢を実現させよう、と、学校で真剣に学ぶ先輩たちのまなざし。ここにある全てが、夢を描き前へ進むための原動力になつてほしいと願いながら。

仕事も働き方も、そして未来の生き方そのものも、一人ひとり異なります。だからそこに必要な学びも、目的や価値観に応じて変わるもの。

きめ細かく情報を伝えながら、「リクナビ進学」は、未来へと進む高校生たちに伴走し続けます。

リクルートの進学情報サービスは、新しいブランド「リクナビ進学」で、高校生の今と未来を支援します。

